

あ と が き

富山県高等学校教育研究会情報部会は平成16年度より発足し、これまで3年間に渡り授業実践事例や定期考査問題研究など、実践に重点を置いた研究に取り組んでまいりました。今年度も第3回研究発表大会の実施を経て、研究紀要第3号の発行に至ることができました。あらためて情報部会に携わられた関係各位のご労苦に深く感謝申し上げます。

平成18年度は、富山に端を発したいわゆる未履修問題が発生し、すべての高等学校関係者にとって忘れられぬ1年となりました。この問題には、教科「情報」の履修も一部関わっていることが判明し、情報部会関係者にとっても心の痛い問題として記憶に新しいところです。しかしそれと同時に、教科「情報」における実践研究の重要性について再認識する貴重な機会を得ることができました。

また今年度の研究発表大会における協議では、例年にまして教科「情報」の諸問題が多く出されました。学校に教科「情報」の免許を持つ教員がいないこと、コンピュータ室の空き時間がないこと、生徒のコンピュータに関するスキル差が大きいこと、授業準備や評価に際して主教科との両立が難しいことなど、問題は多岐にわたっています。

これらの諸問題に対してどのような役割を担うことができるのか、また担っていかねばならないのかということが、4年目を迎えるこの情報部会にとって直面する大きな課題であると言えます。

今後とも情報部会においては、教科「情報」を巡る現状を的確に把握しながら、実践事例や定期考査の研究など、「よりよい富山の情報教育」の確立に向けて一層活発な活動を展開していきたいところです。

終わりにあたり、関係各位の今後一層のご活躍をお祈り致します。

(富山県高等学校教育研究会情報部会事務局)

研究紀要 第3号(平成18年度)

発行日 平成19年3月24日
発行所 富山県高等学校教育研究会情報部会
〒930-0866 富山市高田525
富山県総合教育センター内
TEL (076)444-6168
FAX (076)444-6170